

ホーム > ニュース

ニュース 2022.08.03

# ★強みは「多様な国民性と期待通りの品質」 シンガポール・メディアグループ率いるケイシー・ルー氏がみるマレーシア家具

ツイート シェアする 0



APSメディアグループ代表のケイシー・ルー氏

マレーシア家具の強さはどこにあるのか。シンガポールで家具インテリアのメディアグループを率い、世界各国の家具事情に詳しい、APSメディアグループ代表のケイシー・ルー氏に聞いた。

—マレーシア家具の強みはどこにあるのでしょうか。

まずは品質です。これは全てが高品質という話ではなく、高い金額を払うとその価値に合ったAグレードの製品ができ、もう少し予算を抑えたものなら少し低いBグレードの製品ができる。価格に見合った商品がいろいろあり、払った額の適正に応じた商品が買えるということです。高いお金を払って、届いたらBグレードだった、ということはありません。

また、技術力の高さからOEMの需要は多かったのですが、デザイン力が上がり、今はオリジナルデザインのODMが増えています。加えて、コミュニケーション力の高さがあります。これはマレーシアという国の国民性、文化が背景にあり、顧客の言語に合わせて対応できる。英語、中国語など、その国の言葉で商談できる。これはマレーシアの持つ多様性に通じます。

—MIFFを毎回見てきて考えることは何ですか。

当初はマレーシアの国内向けの家具展示会でした。その後、東南アジアの国々をはじめ、世界各国からの出展が続いた。中国や日本の家具も出てきた。その中でマレーシアの会社が「こんなことができるのか」と気づき、研究を重ねたのです。近い将来、MIFFはアジアだけでなく、より大きな国際レベルの見本市となることで、マレーシア家具業界にさらにより刺激を与えることでしょう。

< 前の記事

★世界中のバイヤーが訪れ、世界の家具が買える「家具のハブ」に MIFFゼネラルマネジャー カレン・ゴイ氏に聞く

★3年ぶりの再会祝して MIFFリュニオンパーティー盛大に

次の記事 >



デジタル紙面で読む >

購読・メルマガ申込み >

編集部からのお知らせ もっと見る >

家具新聞11月3日号 お詫びと訂正

web家具新聞速報を充実 本紙は月1回の発行に

7月24日号夏季特集のお知らせ

記事アーカイブ もっと見る >

年月を選択

### Symptoms & Causes of Ec:

Get a free skin assessment to you make the best of your doc appointment



家具新聞編集部  
Twitterとfacebookで最新情報をチェックしてください

Twitterでフォローする

facebookでフォローする

新聞、電子新聞の広告申し込みは

こちらから

新規情報。取材の申し込みは

ニュースの最新記事

もっと見る >